

いいやま だ社 より協

N282

発行・編集：社会福祉法人
飯山市社会福祉協議会
〒389-2253
長野県飯山市大字飯山812-1
電話：0269-62-2840
FAX：0269-62-2904
平成19年（2007）2月15日発行

社協の事業 スマイルとうど

笑顔とやりがい
有償在宅福祉サービス「暮らしの応援スマイルとうど」は、日常生活での困りごとを、住民同士の有償の助け合いで解決する事業です。サービス内容は、生活支援、金銭サポート、住宅診断、民宿等の利用などがあります。対象者は、介護者、高齢者、障がい者、子育て中の世帯です。
詳しくは、地域福祉係までお問合せ下さい。

深まる絆・・・

ほのぼの弁当 14年目



ほのぼの弁当

ひとり暮らしの高齢者や高齢者二人世帯、障害者世帯へお弁当を作り提供するのが配食サービスです。
26年程前にボランティアを中心にした全国的に広がった事業で、飯山市には、業者による週3〜4回配食する生活援助型の食事サービス（飯山市）と、ボランティアによる月1回配食し、交流するふれあい型の「ほのぼの弁当」（飯山市社協）があります。

社協の「ほのぼの弁当」は、大勢のボランティア（配食とうど衆）に協力をいただき、平成6年2月にスタートしました。
利用者からは、「家庭的な味が楽しめる」「来てくれたとうど衆と話ができる」と喜ばれ、閉じこもりがちが高齢者の地域社会との接点になっていきます。

調理とうど衆は、自分たちで献立や盛りつけのアイデアを出し合ったり、料理を通じて仲間同士の交流が進んでいます。

また、お弁当を配達するとうど衆にとつては、冬季、雪を片付けて待つていていただいたり、安否確認をとおして、高齢者の暮らし

方から、生活の知恵を学ぶ機会となり、やりがいのある活動となっています。

食べる人、作る人、配る人、みんな「ほのぼの弁当仲間」です。あなたも仲間になってくださいませんか？

問合せ・連絡先
社協 地域福祉係



今日は、隣近所集まって「ほのぼの弁当」の昼食会です。

社協の高齢者支援事業

高齢者施設の運営

- ★ケアセンター湯の入・脳いきいき教室、転倒予防教室の開催
- ★老人福祉センター湯の入荘
- ・高齢者のつどい、高齢者学級の開催
- ・同好会の育成及び支援
- ★共同作業センター「すばる」
- ・就労支援及び居場所づくり

高齢者への事業

- ★配食サービス「ほのぼの弁当」
- ・ボランティアによる毎月1回（第2木曜日）の配食及び交流
- ★権利擁護安心ネットワーク事業
- ・福祉サービス利用に



- ついでに相談
- ・金銭取扱いの支援
- ★ひとり暮らしの高齢者とボランティアの交流集会（バス旅行）

今年は柏崎へ。久しぶりの外出に心が弾みます。出発前の風景より。

- ★資金の貸し付け事業
- ・高額療養費、福祉金庫、生活福祉資金
- ★歳末激励事業
- ・重度の介護を必要と

介護の必要な 高齢者への事業

- する方の介護者へ見舞金の贈呈
- ★戦没者・開拓殉難者の慰霊法要（慰霊祭）の開催
- ★長寿祝い品の贈呈
- ・77歳88歳の方へ祝い品を送る。
- ★見守りとうど衆による見守り
- ・隣近所同士の見守り活動

- ★介護保険事業（居宅介護支援事業、訪問介護事業、訪問入浴事業、通所介護事業、小規模多機能拠「在宅生活支援とうど宿」の運営、短期入所生活介護事業）
- ★高齢者緊急通報システム運営事業
- ★介護予防サービス
- ★リフト付き軽自動車、車いす等貸し出し事業
- ★在宅介護支援センター運営事業

市長と市老人クラブ 連合会役員との懇談会

1月31日（水）飯山市老人クラブ連合会役員と石田市長との懇談会が開催されました。

最初に、市長から飯山市の取り組み状況について次のような話がありました。

新幹線

新幹線は7年後に開通します。飯山トンネルは、今年の秋ごろには開通になります。飯山市周辺の市町村も新幹線駅を使っ

ていただけに、道路403号線の整備や中央橋の整備も強く要望しています。

総合福祉センター

介護保険事業は、須多峰へ充実した施設を新築します。その他の一般事業は、本町の事業所移転後の建物を利用する予定です。

この他、クリーンセンター建設、中・高校の統合問題、日赤の医師不足の問題など現在の状況を分かりやすくお話ししていただきました。

老人クラブ役員から会員の減少の問題が出され、加入促進について行政からの協力が要請されました。

市長から「加入したらこんな楽しいことがあるというものを打ち出して、対象者に呼びかけていくことが必要で、老人クラブへ入ろう！という意思の高揚を図りましょう」との提案がありました。